

個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	岡山家畜保健衛生所			所在地	岡山市北区御津河内2770-1		
敷地面積	10,604.97 m ²			棟数	7 棟 (計画記載対象 2 棟)		
延床面積	1,653.83 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	地方における家畜衛生の向上を図り、畜産振興に資するため、家畜保健衛生所法第1条に基づき設置された家畜保健衛生所で、岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町の5市2町を所管する。						
【想定される自然災害】							
予想震度	5強	津波	—	浸水	—		
建築規制	都市計画区域外						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気 132,920 kwh	ガス 80 m ³	水道 682 m ³	燃料(重油) 3,000 ℓ			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 災害対策基本法及び岡山県災害対策本部条例に基づく地方災害対策本部の家畜衛生部						

1 施設内建物の概況

名 称	家畜保健衛生課棟	家畜病性鑑定課棟
築年(西暦)	1991年	1991年
構 造	鉄骨 造 1 階	鉄骨 造 1 階
建築面積	594.00 m ²	684.00 m ²
延床面積	594.00 m ²	684.00 m ²
主要な用途 (室名等)	執務室 1室 104.00m ² 検査室 4室 152.00m ² 研修室 1室 112.00m ²	執務室 1室 56.00m ² 検査室 14室 416.00m ² 倉庫 3室 48.00m ²
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 空調設備 給排水設備	空調設備 給排水設備
利用状況	中	中
耐震性 ※1	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※2 ※耐震診断済のみ		
長期使用の 適否	適	適
	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

劣化が進んでいる設備等については修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
家畜保健衛生課棟	予防保全を図る。
家畜病性鑑定課棟	設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を順次行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
家畜保健衛生課棟	予防保全				予防保全を図る。						
家畜病性鑑定課棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				空調		外壁				

4. 概算費用